

目標達成計画

事業所名：グループホームこもれび

作成日：平成 28年 2月 21日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	町内会に加入し、町内の資源回収に協力したり、町内会の役員に運営推進会議に参加していただいている。町内会の行事等へ参加するには至っていないため、今後積極的に参加していきたい。また、ボランティアの訪問件数が少ないため、より多くの方にホームへ来て頂くような取り組みが必要と考える。	①町内会の行事に参加する。 ②ホーム内でボランティア等が活動しやすい環境を作る。	① ・町内会役員の方から、町内会の活動状況等についての情報収集を行う。 ・町内会行事について情報収集し、参加できるよう内部で調整する。 ② ・傾聴ボランティアの人数、回数増を依頼する。芸能ボランティア等に来て頂くために社会福祉協議会と相談する。 ・ボランティアや町内会等の会場場所として、コミュニティルームを提供する。	12か月
2	35	消防署の協力のもと、年2回の火災想定避難訓練を実施している。火災以外の自然災害に対応するための防災訓練をまだ行っていないため、今後行っていきたい。備蓄品についても法人、ホームで用意するもの、町内会の協力を仰げるものなどの確認が必要と考える。	①定期的に防災訓練を行う。 ②備蓄品の準備、管理を行う。	① ・6月、11月に防災訓練を行う。その際に自然災害想定訓練を取り入れる。 ・隣の施設(蓮音)との災害時の協力体制について話し合いを行う。 ② ・法人、町内会などと協力し、必要な備蓄品の準備、管理を行う。	12か月
3	13	研修情報を収集し、スタッフルームに資料を掲示。必要に応じ、職員に合わせた研修参加を促しているが、全員参加はできていない。法人内部の研修会には可能な限り多くの職員に参加してもらうよう調整している。	①全職員に1つは外部研修に参加してもらい、研修後は伝達講習の場を設ける。 ②内部研修に可能な限り参加できるよう調整を行う。	① ・研修情報を収集し、全職員が1つは参加できるよう勤務調整を行う。 ・研修後はミーティングの際に伝達講習を行う。 ② ・内部研修に参加できるよう勤務調整を行う。 ・参加できない職員にも内容伝達、資料配布などを行う。	12か月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。